

平成16年の梅雨前線豪雨及び台風災害に関する国土地理院の対応 Actions of GSI in Response to Disasters Associated with Seasonal Rain Front Downpours and Typhoons in 2004

企画部 箱岩英一・木村俊明・冨田光治

Planning Department Eiichi HAKOIWA, Toshiaki KIMURA and Mitsuharu TOMITA

要 旨

平成16年は、7月の新潟県、福井県等における梅雨前線豪雨や観測史上最多となる10個もの台風の上陸等による風水害により、死者・行方不明者が230名を超え、風水害としては昭和58年以来最悪の被害となった。国土地理院は、防災業務計画及び災害対策要領に基づき、被害状況を迅速に把握するために現地調査等の実施のほか、防災関係機関との調整及び地形図、航空写真等の提供を行った。

本稿は、以上の対応について概要を取りまとめたものである。

1. はじめに

日本の国土は、地震・津波・洪水・火山噴火等の自然災害が発生しやすい自然条件下にある。国土地理院は、平成16年7月12日夜から13日にかけて停滞する梅雨前線が活発化し豪雨となった「新潟豪雨災害」、7月17日から18日にかけて活発な梅雨前線がゆっくり南下したことに伴う「福井豪雨」及び8月の台風16号による「高松地方高潮災害」について迅速に対応した。

国土地理院は、防災業務計画及び災害対策要領に基づき、被害状況を迅速に把握するため現地調査等を実施したほか、防災関係機関との調整及び地形図、航空写真等の提供を行った。

2. 新潟県における梅雨前線豪雨

平成16年7月12日夜から13日にかけて新潟県及び福島県では、停滞する梅雨前線が活発化し豪雨となった。この豪雨により、河川の増水や堤防の決壊による家屋の浸水、土砂崩れなどの被害が各地で相次ぎ、死者、行方不明者が出るなど甚大な被害となった。国土地理院では特に被害の激しかった新潟県三条市、見附市を中心とする地域について、緊急に現地調査を行い速報的に浸水範囲図を作成し提供するとともに7月20日に国土地理院ホームページに掲載した。また、航空機による空中写真の撮影もを行い、重ね合わせ図（土地条件図に浸水範囲図を重ねたもの）と共に政府調査団をはじめ各方面に資料として提供した。

3. 福井県における梅雨前線豪雨

平成7月17日から18日にかけて活発な梅雨前線

がゆっくり南下したことに伴い、福井県嶺北と岐阜県では大雨となり、河川の氾濫・堤防の決壊が相次ぎ甚大な被害を及ぼした。国土地理院では特に被害の激しかった福井県福井市や美山町を中心とする地域について、緊急に現地調査を行い被害状況図を作成した。被害状況図は、「被害状況分布図」として7月21日に作成し、国土地理院ホームページに掲載した。被害情報は近畿地方整備局、福井県及び関係機関等の情報を収集して地形図等に位置をプロットし緊急に編集した。表示項目は、堤防決壊、堤防溢水、土砂災害、橋・鉄橋流失の位置である。作成した資料は、政府調査団をはじめ各方面に提供した。

4. 台風16号による高松地方高潮災害

平成16年夏各地に被害をもたらした台風16号により香川、岡山両県瀬戸内海沿岸部では8月30日深夜から31日にかけて、台風の通過と大潮の満潮とが重なり2万戸を越す床上・床下高潮災害をもたらした。国土地理院では、直ちに情報収集を行い2万5千分の1地形図及び土地条件図を背景に高松市が調査した浸水地区と2mの地盤高線を描画した「平成16年台風16号による高潮浸水区域図」を作成した。9月9日には関係省庁合同現地調査団の高松・倉敷地区現地調査に参加した。また、翌10日には四国地方測量部と共に高松市内約20地点における浸水痕を確認し、浸水深の計測等を行い詳細な被害状況の調査を行ったうえで高潮被害の考察を行い浸水域・浸水深の推定を行った。

5. まとめ

平成16年に発生した梅雨前線による豪雨や観測史上最多となる10個もの台風の上陸等による風水害への対応は、ITを活用し国土地理院が一体となって迅速な対応を図ることができた。また、関係機関との連携では、発災後に作成された被害状況図を関係機関に提供したほか、ホームページにより国民各位に被害状況を迅速に提供した。

国土地理院は、自然災害が発生しやすい自然条件下にある国土において、さまざまな災害を教訓として今後起こることが予想される東海地震をはじめ地震、火山活動、台風、豪雨、土砂等の災害に備えているところである。

参 考 文 献

- 杉山正憲 (2005) : 平成 16 年 7 月新潟豪雨災害, (財) 日本地図センター, 地図中心 2 月号, 21-23.
鈴木義宜 (2005) : 福岡豪雨の被害状況と土地条件図, (財) 日本地図センター, 地図中心 2 月号, 24-25.
中島秀敏 (2005) : 2004 年台風 16 号高松地区高潮災害調査, (財) 日本地図センター, 地図中心 2 月号, 26.